

次世代のための一歩を “One step for next generation!”



古くなって使わないタオルや、着られなくなった洋服は？

古くなってしまったタオルやシャツ、洋服など、使えなくなってしまった綿50%以上の古着・古布は市内7カ所に設置してある回収ボックスへ！洗濯をしていれば、黄ばみや破れがあっても大丈夫です。工業用ウエスとして再利用されます。

古着・古布回収拠点

| |
|-------------|
| 市役所1階ロビー |
| のぞみコミセン |
| 豊川コミセン |
| 住吉コミセン |
| 沼ノ端コミセン |
| 植苗ファミリーセンター |
| リサイクルプラザ苦小牧 |

対象 綿50%以上、洗濯をしているもの（ファスナー・ボタンはそのままで）※スーツ、ジーンズなど厚手の布や50cm以下の小さい布、中に綿が入っているものは対象外です

持ち込み方法 直接回収拠点へ持参（年末年始の開館日・開館時間は広報とまこまい9ページで確認してください）

新聞紙・雑誌・ダンボール回収拠点

新聞紙・雑誌・ダンボール回収拠点

| | | |
|-------------|---------|-----------|
| 総合体育館 | 末広町3丁目 | ☎ 34-7715 |
| 沼ノ端スケートセンター | 北栄町3丁目 | ☎ 57-7240 |
| のぞみコミセン | のぞみ町1丁目 | ☎ 68-6711 |
| 日吉体育館 | 日吉3丁目 | ☎ 73-6010 |

「新聞紙・雑誌・ダンボール」は、地域の集団回収で集めていますが、出し忘れや保管スペースがない方のため、市内4カ所に専用回収拠点（リサイクルボックス）を設置しています。

持ち込み方法 事前に持ち込み先へ電話して持参（開館日の9時～17時。年末年始の開館日は広報とまこまい9ページで確認してください）

12月の大掃除！ごみ減量にチャレンジ！

年末の大掃除に向けて、来年7月に始まるごみ有料化に向けて、あなたもごみの減量に取り組んでみませんか？

詳細 減量対策課 ☎ 55-4266 清掃事業課 ☎ 55-4077

紙類分別のモニター体験！

ごみが多くなる年末年始に、平成25年7月に始まる新たな紙類の分別を体験しませんか？紙類分別によるごみ減量の効果について、アンケートで答えていただきます。アンケートに答えていただいた方には、有料化後も使用できるサンプルごみ袋をプレゼントします。

申し込み 12月3日(月)～14日(金)に電話で
実施期間 12月25日(火)～平成25年1月11日(金)
定員 50人（申し込み順） ※前回のモニターリングに参加した方は応募できません

説明会で疑問解決！

常設市民説明会では、来年7月から開始するごみ有料化に向けた取り組みについて説明します。また、その場で疑問にお答えする質疑応答もありますので、是非この機会に参加してください！

※右記日程以外に、5人以上の市民または団体向けに出前講座も行っています。申し込みは減量対策課まで。

12月の常設市民説明会

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|------------|--------------|------------|-------------|
| のぞみ コミセン | 豊川 コミセン | 市民活動 センター | 住吉 コミセン | 沼ノ端 コミセン |
| 3日 ⑤ | 4日 ④ | 5日 ⑥ | 6日 ① | 7日 ⑥ |
| 10日 ② | 11日 ⑥ | 12日 ① | 13日 ③ | 14日 ① |
| 17日 ④ | 18日 ① | 19日 ③ | 20日 ⑤ | 21日 ③ |
| 24日 なし | 25日 ③ | 26日 ⑤ | 27日 ② | 28日 なし |
| 31日 なし | | | | |

※ ①9時30分～ ②11時30分～ ③13時30分～ ④15時30分～
 ⑤17時30分～ ⑥19時30分～

お知らせ

苦小牧市推奨ごみ袋は平成24年12月末で販売を終了します

有料化までの期間は、手持ちの推奨ごみ袋または透明～半透明の袋を使ってください。有料化以降に推奨ごみ袋を使用する場合は、資源品目（缶、びん、ペットボトル、プラスチック、紙類）の排出時に使ってください。